

講座レポート 令和6年11月19日実施

中学生の ハローワーク



貝ヶ森市民センター

●お問い合わせ(9:00~21:00)

TEL 022-279-6320

●休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始
指定管理者:

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

この講座は貝ヶ森児童館と共催で、仙台市立第一中学校の1年生188人を対象に、生徒の勤労観や職業観を育み、将来について広く考えることが出来るようにすることを目的に実施しています。生徒はさまざまな職業の7職種7人の社会人講師の中から2つを選択し、講話を聞きます。講師の皆さんには普段の仕事の内容やその職業を選んだ理由、仕事の内容や苦労したこと、やりがいなどをお話頂きました。

■司法書士事務所所長

司法書士 松田 祐輔 先生

お話の内容

- ・司法書士がどのような仕事をしている人なのか(身近な法律や相続、不動産等)、難しい試験(壁)があっても、努力をすれば乗り越えられること

中学生へのメッセージ

世の中には、数え切れない程の種類のお仕事があります。全く出会わない、知らないままの職業もあると思います。その中で、なりたい職業を見つけられたらそれはすごく幸せなことだと思います。また、どんなことにも必ず壁がありますが、あきらめなければ乗り越えられます。私はとても頭が悪かったですが、難しい試験に合格することができました。

今、私がお仕事をする事ができるのは、受験時代に支えてくれた友人や家族のおかげです。中学生の皆さんも、勉強と部活で大変だと思いますが、焦らずじっくり、お仕事について少しずつ考えてみていただけたらと思います。

中学生の感想

- ・司法書士と弁護士が同じような職業だと思っていたので驚いた。
- ・司法書士が何をしているか知らなかったのですが、具体例を挙げてお話しいただいたお陰で、仕事に対する理解を深められました。六法全書にはじめて触れさせていただき、大変な仕事だと感心しました。
- ・自分の夢をなんとなく、でしか捉えていなかったけど、今日先生が話していたことで勇気をもつことができました。



■東北放送株式会社 報道制作局 tbc 気象台

気象予報士 星野 誠 先生

お話の内容

- ・放送局全体の仕事や、気象予報士としての仕事、この仕事をめざすにいたった経緯などをお話ししたいと思います。

中学生へのメッセージ

まだあまり自分の興味が定まっていない人は、ぜひこうした社会人の話を聞く機会などを通して、いろんな職業について知ってもらえればと思います。また、若い人のテレビ離れが進んでいると言われますが、ぜひ皆さんにはテレビ番組、特にニュースをしっかりと見てもらって、世の中の動きに敏感になってほしいですね。私も就職してニュースをつくる立場になって、世の中の仕組みや様々な仕事について知ることができたので。

中学生の感想

- ・視聴者に情報がしっかりと伝わるように工夫しているのもすごいなと思った。
- ・視聴者におもしろく、分かりやすく伝えるために、イラストを用いるなど、気をつけていることがたくさんあり、私も将来仕事をする際には、相手の事を考えた行動を心がけたいと思った。
- ・気象予報士についてだけでなく、チームワークやコミュニケーションなど他の仕事でも必要なことがわかった。見る人のために、いろんな場所で放送していてすごいと思った。



■合同会社 WACO CREATE

ビデオグラファー 岩村 和哉 先生

お話の内容

- ・ふるさとCM大賞から学ぶ、地域の動画づくりで大切なこと

中学生へのメッセージ

はじめまして！仙台を拠点に、動画制作の仕事をしている岩村です。地域で必要とされる動画制作を主戦場とし、観光PRやサービス紹介、活動紹介系の動画を作っています。テレビCMとかアニメーションとか、ミュージックビデオとかは得意じゃないです（汗）

今回の講話では、みやぎふるさとCM大賞で銀賞を取った時の話を中心に、「地域の動画作りで大切なこと」を紹介します。どんなことを考えながら動画を作っているかお伝えしつつ、みなさんと一緒に考える時間をつくる予定です。

中学生の感想

- ・昔から将来「市役所に入ってPR動画や市をより良くしたい」というのが夢でした。なので「PR動画をつくる」という夢に一步近づけた気がしました。
- ・(CMや動画を紹介してもらって)「地域のことをどう伝えよう」という各制作者さんの思いが伝わった。工夫をこらして自分のすきになった土地をPRしたいとの思いに心を打たれました。どのCMも面白かったです。ありがとうございました。



■株式会社 ビー・ワークス 代表

建築設備士 千葉 悦子 先生

お話の内容

- 建築設備士のお仕事
(日本と世界の室内外環境デザインについて)

中学生へのメッセージ

今しかできないこと、やりたい事を沢山楽しんで下さい。勉強・部活・恋愛・読書・何でも。その中で何か一つでも自分に自信が持てる事がみつければ、それが今後の人生の大きな支えになると思います。

中学生の感想

- 良く行っている仙台パルコなどにも建築設備士が関わっていると知り、身のまわりはだれかが働いてつくってくれたものであふれていると実感しました。
- 建築設備士という職業のやりがいや、日本と海外での仕事のちがいも学ぶことができた。
- マレーシアで環境教育を行っている秋山リカさんの話を聞いて、マレーシアの現状についても知ることができました。



■株式会社 89ERS

アカデミーコーチ 東 和 先生

お話の内容

- しくじり先生みたいな講義をしたいです。「こうあるべき」と共に「自分がどうなりたくないか」を考えて欲しいなと思います。

中学生へのメッセージ

大人になった時の姿がまだおぼろげで見えづらい時期だと思います。それが健全で正常な中学生の姿です。私自身、中学生のころにこんな大人になりたいとは全くありませんでした。努力しなければならないとか、成功しなければならないとか、後から考えても大丈夫。ただ、考えることはきっとあなたの力になります。あなたという存在にどうか希望と自信を持ってくれたら嬉しいです。

中学生の感想

- 仕事を選ぶ際、好きなだけで選んではいけないというお話が印象に残りました。今日のお話を通して、仕事内容をよく理解して、得意なこと、嫌いなことなども踏まえて進路を選択していくべきであることを学びました。
- 嫌いと苦手は判断材料となる！！自分を良く知るのが大事！！というようなことを学んだ。自分もバスケットが好きだからとても参考になった。



■株式会社 七十七銀行

営業統轄部 大内 亜弓 先生

お話の内容

- お金の上手な使い方

中学生へのメッセージ

将来の夢がはっきりしていなくても大丈夫です。今はぼんやりとした“想い”でも、それがいつか必ず“かたち”になる時が来ます。それか、すこし強引にでも“かたち”にしなければならない時があります。その時にどのくらいの選択肢を持てるかがとても大切です。スポーツでも勉強でも、趣味でもなんでもいいので、色々な経験をして、人生の選択肢を増やしていきましょう。いつかきっと、そのなかから熱中できるもの（将来の夢）が見つかるはずですよ！

中学生の感想

- 銀行員って何する人だろうと思ったのですが、調べたことはなくて今回聞いてなるほど！とよくわかりました。一番おどろいたことは一生のお金についてで、1000万くらいかかっていたとはしなかったので両親に感謝したいと思います。
- 身近にある銀行というものがお金を社会にめぐらせる体でいうと心臓のような大切な仕事だということを学びました。



■株式会社 社の仙台エステート

代表取締役 濱中 美佳子 先生

お話の内容

- 不動産業の種類について・種類別の業務内容について
- こんな人は不動産業に向いているかも？

中学生へのメッセージ

皆さんが今学んでいることは、将来の仕事に直結します。今は何の仕事をしたいのか、何が自分に向いているか分からなくても、さまざまな経験を積むことで道が見えてくるかもしれません。挑戦することを恐れずに、失敗も成長の一部と考えてみて下さい。自分の好きなこと、得意なことを見つけ、それを活かしていける道を見つけてみて下さい。

中学生の感想

- 宅地試験があることも、営業の他にコンサルティングや PC 業務など昔と今では変わった事が多いことにおどろきました。自分の好きな事を優先するのではなく、向いているということにも目を向けようと思えました。
- (ドラマの) 正直不動産を見ていて、ずっと興味があり、不動産の繋がりを知ることが出来て良かった。教わったことを今後いろいろなところでいかせたらと思いました。

